

# CASBEE<sup>®</sup> 新築 [簡易版]

## 評価ソフト

バージョン CASBEE-NCb\_2008(v.3.2)  
 ■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2008年版

### 1) 概要入力

#### ① 建物概要

■建物名称	(仮称)嵐山ホテル 計画	
■建設地・気候区分	京都市西京区嵐山西一川町6-1、他	
■地域・地区	近隣商業地域、指定なし	一般地域・暑熱地域
■竣工年(予定/竣工)	2011年7月	予定
■敷地面積	4997.00	m <sup>2</sup>
■建築面積	1998.68	m <sup>2</sup>
■延床面積	6,149.86	m <sup>2</sup>
■建物用途名	ホテル	
	ホテル,	
■階数	地下1F、地上4F	
■構造	RC造	
■平均居住人員	261	人(想定値)
■年間使用時間	8,760	時間/年(想定値)

#### ② 評価の実施

■評価の実施	2010年5月6日	実施設計段階
■作成者	西員(株)TDC 平岡 征晃	
■確認日	2010年5月15日	
■確認者	西員(株)TDC 平岡 征晃	
■LCCO2の計算	標準計算 → LCCO2算定条件シート(標準計算)を入力	

### 2) 個別用途入力

#### ① 用途別延床面積 注1)

事務所		m <sup>2</sup> 注2)
学校		m <sup>2</sup>
物販店		m <sup>2</sup>
飲食店		m <sup>2</sup>
集会所		m <sup>2</sup>
工場		m <sup>2</sup>
病院		m <sup>2</sup>
ホテル	6149.86	m <sup>2</sup>
集合住宅		m <sup>2</sup>

#### ② 住居・宿泊部分の比率

■病院の延床面積のうち、病室部分の床面積の比率	
■ホテルの延床面積のうち、宿泊部分の床面積の比率	0.45
■集合住宅の延床面積のうち、住居部分の床面積の比率	

注1) 副用途が2000m<sup>2</sup>以下で建物全体の2割以下の場合は、主用途に含めて評価してよい。

注2) 建物全体の2割以上を占める電算室は、工場として評価する。

### 3) 結果出力

スコアシート	●スコア
評価結果表示シート	●結果 ●LCCO2計算
LCCO2算定条件シート	●標準計算 ●個別計算